

令和元年度 学校自己評価実施計画

上田市立神川小学校

1 目的

- (1) 今年度の学校運営を振り返り，成果と課題を明らかにする。
- (2) 来年度に向けて，今年度の学校運営の課題を改善するための見通しをもつ。

2 評価者 児童、保護者、学校評議員、学校職員

3 推進日程

月	活 動	内 容
4	①学校教育目標・学校評価についての説明	○PTA総会にて学校経営や学校評価の趣旨と方法について説明し意見を聴取する。
5	②学校自己評価計画作成と公表	○職員会で検討し今年度の評価について共通理解を図る。
6	③学校評議員会での説明 ④各種原案作り	○「学校自己評価実施計画」を説明し意見聴取を行う。 ○総括的な評価シート、教職員用・児童用・保護者用シートの案や様式を作成する。
	⑤学級に関する評価シートの実施	○学級づくりに関する評価シートを作成。児童個別に面談をすすめるとともに、改善策を検討する。(学年会など)
7	⑥学校自己評価(教職員)の実施	○教職員用学校自己評価シートをもとに実施する。
8	⑦評価結果の集計と分析	○集計後、職員研修を設け、分析と改善策について話し合い共通理解を図る。 ・学校だよりで報告しHPに掲載する。
10	⑧総括的な評価の実施(児童、保護者)	○結果の集計 (学級担任は児童、専科は保護者の結果をそれぞれ集計)
12	⑨評価の話し合いと改善策の検討(職員間)	・児童・保護者の集計結果をもとに学校自己評価の話し合い資料を作成。
1	⑩学校評議員から評価を頂く	○総括的な評価結果についての話し合いを行い、実情や改善策について共通理解を図る。
2	⑪最終の公表と意見聴取	・場合によっては改善策を試行しながら検討する。 ・公表内容の検討。
3	⑫次年度への反映	○3月中旬までに学校だよりで報告し、HPに掲載する。 ・各改善策を教育計画に反映させる。